



安来市立病院 地域連携室 つうしん

NO.55
令和5年6月



西比田地区の五穀豊穡花田植え

安来市病院事業管理者就任の挨拶：山崎泉美



4月1日付で安来市病院事業管理者を拝命いたしました山崎泉美です。皆様には、平素より当院にご支援を賜っており、心より御礼申し上げます。私は3月末に安来市役所を定年退職しました。在職中は、市町合併を経て、地区交流センターや地域交通、自治会活動などを担当し、少子高齢化と人口減少が進む中、地域を支えるための仕組みづくりに取り組み、平成29年度から市立病院の経営健全化やあり方などについて携わってまいりました。これまでの行政経験が、少しでもお役に立てばの思いであります。

さて、先般、厚生労働省は日本の将来推計人口を公表しました。2070年には人口8700万人、総人口の平均年齢は54.0歳、人口の4割が65歳以上の高齢者となる見通しであり、「近未来の日本は深刻な状況にある。」との見解が示されました。現役世代の減少は、地域社会の存続や人材確保に大きな影響をもたらします。医療の分野においても、医療従事者の不足が予測されており、将来を見据えた持続可能な医療提供体制の確保に向けた取り組みは必須となっています。

当院は、昭和30年5月に開設以来、地域に必要な医療の確保と良質かつ適切な医療の提供を目指してまいりました。超高齢化社会を迎えようとしている中、今後の医療需要の変化と多様化する課題を踏まえつつ、「安来市の地域医療を守る、支える」ことを念頭に、職員とともに取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新院長就任のごあいさつ：水田正能



4月1日付で安来市立病院長に就任いたしました。山崎病院事業管理者とともに、今後の市立病院の運営に尽力してまいります。

当院は「人を大切に、よい医療・やさしいケア・安心を提供できる病院を目指します」を基本理念に、地域に必要な医療の確保に努めております。4月からは地域連携室に新たに「在宅支援係」を設置し、医師・看護師・セラピスト・管理栄養士が連

携して、継続した在宅医療のサポート体制を整えました。皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、引き続き医療の視点から支えていきたいと考えています。地域医療を取り巻く環境が厳しさを増す中、持続可能な地域医療提供体制を確保し、病院間の役割分担と連携強化を進め、圏域全体で医療提供体制を考え、地域医療を守り支える所存です。

新任医師の紹介：池田啓孝



4月から勤務している池田と申します。平成30年に島根大学を卒業後、島根大学医学部附属病院と島根県立中央病院で初期研修を行いました。雲南市立病院の総合診療科で内科診療、救急診療、訪問診療に従事しておりました。当院では総合内科を担当させていただき、内科診療、救急診療、訪問診療を行い、地域の皆様に貢献できればと考えております。

私の出身は兵庫県ですが、父親の故郷が荒島町ということもあり、小さい頃からこの地域の方々の温かさに触れる機会が多くありました。地域医療をするのであれば、この地域で行いたいという思いがあり、当院で診療をさせていただくことになりました。開業医の先生方や福祉施設の方々と協力していきながら、地域住民の方々に貢献できればと考えていますので、どうぞお気軽にお声がけください。



訪問診療の近況報告

令和3年度から、訪問診療を中心に在宅医療の提供を開始いたしました。今年度からは、看護師・セラピストが常駐する在宅支援係を地域連携室内に新たに設置することで、在宅支援体制を強化しています。これにより地域連携室と院内各部署の連携がさらに深められ、患者様が退院後も安心して療養ができるような支援に引き続きつとめています。

本稿ではこれまでの訪問診療についてまとめてみました。

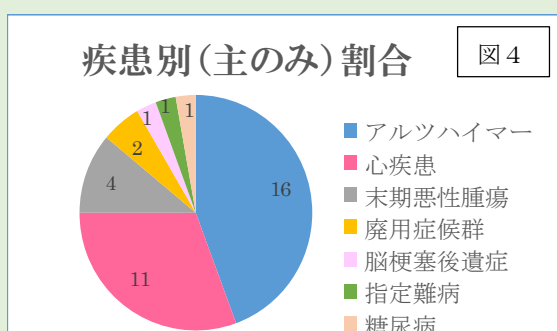
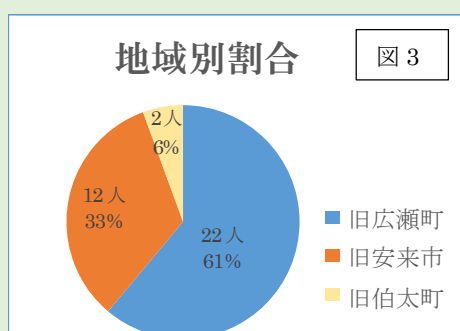
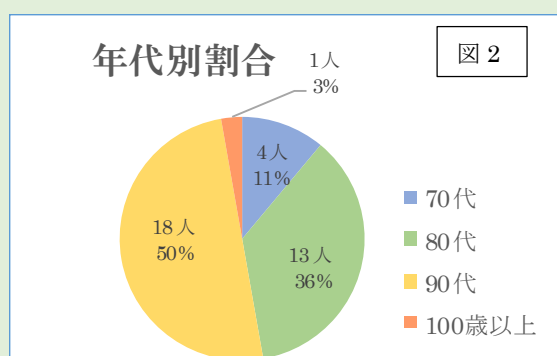
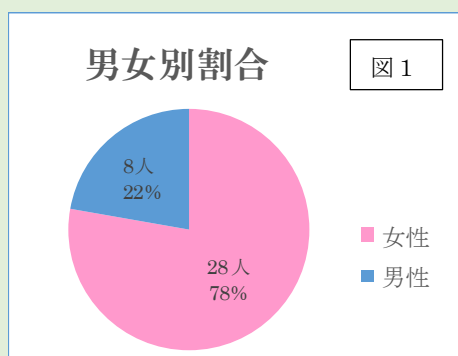
図1は男女別割合です。女性が78%、男性22%と女性が多い傾向です。

図2は年代別割合です。80~90代が多く、全体の86%を占めています。70代が11%で、100歳超の方もおられます。平均年齢は89.4歳です。

図3は地域別割合です。当院の立地上、旧広瀬町が60%超ですが、今後は東出雲町、八雲町など安来市隣接地域への訪問も検討いたします。

図4は疾患別割合です。アルツハイマー型認知症や、慢性心不全、狭心症など心疾患が多くなっています。末期悪性腫瘍の患者含め、往診にて看取りを行えた患者様もおられます。

今年度より2人体制となりましたので、安来市における在宅医療のさらなる充実に貢献して参る所存です。



冬の山間部でも訪問へ伺います

地域連携室よりお知らせ

令和5年度から、地域連携室内に看護師・セラピストが常駐する在宅支援係を設置しました。在宅医療をさらに充実させるため、病院と皆様方をつなぐ重要な窓口として今後も邁進いたしますので、是非お気軽にご相談ください。

医療関係者の皆様に、空床情報を当院ホームページに掲載しております。

QRコードもしくは、「安来市立病院」で検索の上ご確認ください。



病院QRコード

地域連携室は、開業医の先生方はじめ、地域の皆さまのお役に立てるように尽力いたします。
今後ともよろしくお願い申し上げます。



安来市立病院 地域連携室

連携室長：竹田 在宅支援係：田中、岡野、安部

地域連携係：山本、玉木

受付時間 8:30~17:00

TEL 0854-32-2333

FAX 0854-32-2335